


末梢血管治療 (EVT) を受ける患者様へ (5日用)

C03012-01 EVTパス (透析あり)

患者氏名: _____ 様 入院病棟: _____ 病棟 主治医: _____ 受け持ち看護師: _____ 階 番目

日付	月 日	月 日	月 日		月 日 ~ 月 日	
入院日数	1日目	2日目	3日目		4日目~5日目	
イベント	入院	治療前日	治療前	治療中	治療後	
目標	□治療について理解する。		□治療後の合併症が出現しない。		□治療部位の異常がわかる。	
内服			<ul style="list-style-type: none"> 薬の中止は () です。 薬の追加は () です。 インスリンを注射している方は () です。 			
注射		<ul style="list-style-type: none"> () 手から点滴の針を入れます。 20時から点滴を開始します。 	<ul style="list-style-type: none"> () 手に点滴をします。 		点滴の針は翌日の血液検査結果が問題なければ抜きます。	
検査	必要な場合、血液検査があります。			<ul style="list-style-type: none"> 治療後から翌日の日中まで心電図モニターを装着します。 	朝、血液検査をします。 	
治療処置		両足の付け根の毛を剃ります。	<ul style="list-style-type: none"> カテーテルを刺す部位は、() 足の付け根です。1時間くらい前に、痛み止めのテープを貼ります。 胸や足に治療で使用する心電図の電極を貼り、足の甲 (脈が触れる部分) に印をつけます。 着替え、前あて (陰部保護) をします。 眼鏡、入れ歯、時計、指輪などの金属類は外します。 ストレッチャーで治療室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 治療室の台の上に乗る、仰向けで治療を行います。 治療中は動けませんので、背中や腰に痛みやだるさが出たり、苦しくなったときには遠慮せずに申し出てください。 必要時眠くなる注射をしながら治療します。 造影剤使用時、体が熱く感じることがありますが、心配ありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 終了後は () 足の付け根を圧迫固定し、ベッド上安静となります。治療で動脈を刺しているため、動かすと出血する危険があります。指示があるまでは起き上がったり、刺した側の足を曲げないようにしてください。 3時間または指示の安静時間が過ぎ、出血などの異常がなければ、看護師が固定を外します。(安静時間は変更になる場合があります) 	日中で治療部位の消毒をします。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 退院基準 <input type="checkbox"/> 治療後の血管に再開塞がない <input type="checkbox"/> 治療部の出血がない <input type="checkbox"/> 血液検査結果に異常がない </div>
食事 飲水	治療当日までに、寝たまま水を飲めるよう、ストローを用意してください		<ul style="list-style-type: none"> 昼食は軽食 (パン食)、夕食は食べやすいよう、おにぎり食になります。 治療の順番により、食事の時間を変更することがあります。 帰室後、吐き気などがなければ、食事、飲水は可能です。寝たまま飲食できるようにお手伝いします。 		通常通りの食事になります。	
清潔		許可された方はシャワー浴をしてください。			治療部位に問題がなければ本日から入浴できます。	
排泄			必要な場合、尿の管を入れます。	安静時間中は、ベッド上での排泄になります。尿の管を入れた場合は、止血が確認されれば尿の管を抜きます		
活動	特に制限はありません			 安静時間終了後、出血などがなければ、トイレや洗面所まで歩けるようになります。翌朝までは、病棟内でお過ごしください。	行動範囲は通常通りですが、治療結果によって変更になる場合があります。	

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります